

けんせつコンサルタントのしごと
しのろ西小学校3年 名前 角理史
わたしは、7月28日におたるでけんせつコ ンサルタントのしごとをベンキョウしました。 わたしたちが毎日使っている水道や下水道、 電気、ガスなどのライフラインを計画したり 設計したりするしごとだそうです。わたしが 見たのは、トンネルや橋を作っているかん ぽでした。トンネルはすごく長かったです。 橋を見学したときにとくべつに中を見まし た。すごく広くて作るのかたいへんだなあ と思いました。そのほかに小たるのみなと を見学しました。小たるのみなとは、ケーソン というもので作られているそうです。ケーソン とは、みなとのふ頭や大なみをふせぐぼうは ていなどを作るとき使われる、大きなコンク リートのはこです。海上をはこばれてきたケ ーソンは水中におかれ、なみで動かないよう に中にすなを入れて重くして、コンクリート で、できたるたをかぶせます。ぼうはていの

場合は、このケーソンの上にさらにコンクリートを重ねてなみかこえないように高くします。小たるのみなどは、平せい2年度「土木学会せんしょう土木いさん」に、にん定されたそうです。

こんかいの見学で分か、たことは、トンネルやはしやみなとの計画や設計をするのかけんせつコンサルタントのしごとたということてです。トンネルとかはしとかみなとかながたらみんなかこまてどうしょうはしかないみなとがないトンネルもないとみななか行きたい場所に行けないのでけんせつコンサルタントのしごとはあぶく大切だと思ひます。